

# ボールの特性レポート

## BALL REPORT



ボール名 モーメントスウィング・スペシャルエディション	投球者 徳江 和則	センター 平和島スターボウル
RG 2.460	ΔRG 0.043	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール

**テストボール：モーメントスウィング・スペシャルエディション**

フレアーの幅  インチ

PAPからピンとの距離  インチ

表面加工  
 箱出し状態  
 加工  
 ペーパー  
 ポリッシュ  
 研磨剤 番

**比較対照ボール：ビュースウィング**

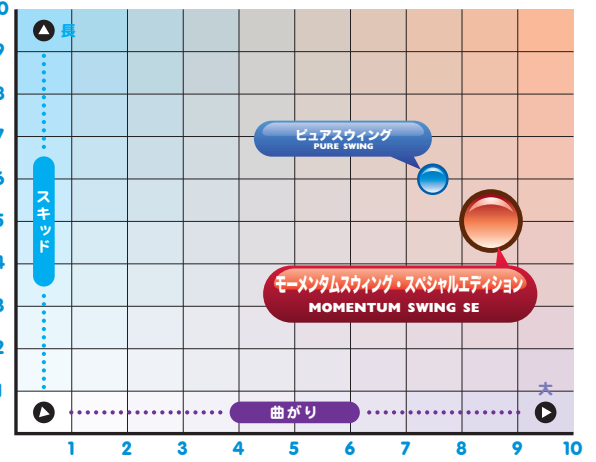
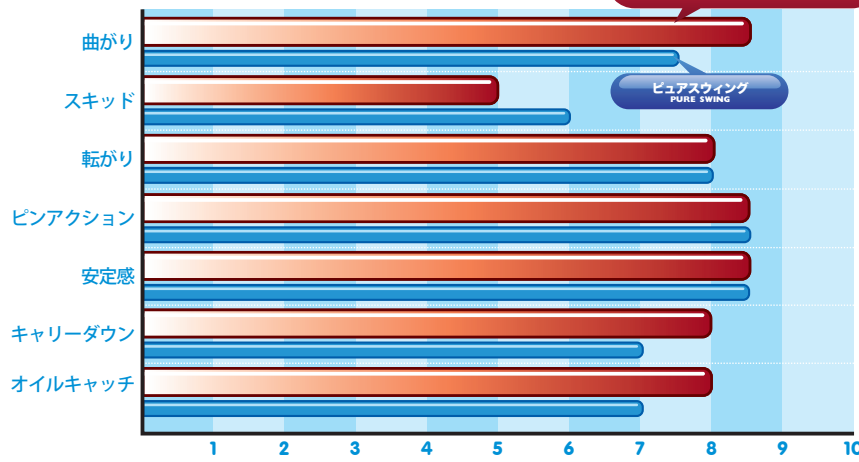
フレアーの幅  インチ

PAPからピンとの距離  インチ

表面加工  
 箱出し状態  
 加工  
 ペーパー  
 ポリッシュ  
 研磨剤 番



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



### ボールの評価

数多くのプロ・アマが優勝を手中に収めたモーメントスウィング。コロンビアが提唱する「スイートスポット」におけるミッドエリアでの安定感と比類なきピンアクション。多くの人を魅了し、またリピーターも絶えることがなかった性能をSE (Special Edition) としてインターナショナルの”数量限定”で復活を遂げます。

このSEはモーメントスウィングのコア形状・数値 (RG・ΔRG) は変える事なく、カバーストックに少量のパール配合し #2000 アブラロンで仕上げました。

このスウィングSEに求めたものはフックからロールにおけるパワーを出るだけヒッティングパワーに反映させた「強い曲がり」。そのためにモーメントスウィングよりもやや「スイートスポット」を遅らせ、パワーロスを抑えること。パールの添加物がスムーズなスキッドを与え、強い曲がりを実感致します。

私の比較投球ではオイルに対しての強さはモーメントスウィングと差ほど変わりはないように思えたのですが、曲がり始めのイメージが異なり、モーメントスウィングよりも先での動きが強調されているように感じます。その先での動きを感じる分だけ幅を取るラインも選択しやすく感じ、モーメントスウィングよりも幅広いコンディションへの対応を可能にしてくれるボールだと感じています。このSEを投球後よりオイリーなコンディションへの対応を可能にする為には#1000アブラロンの加工が効果的で、手前のヘビーなオイルにも負ける事のない安定したキャッチ力とリアクションを得られると思います。

### 特記事項

**「伝説を再び」。一世を風靡したモーメントスウィングがSE (Special Edition) として復活です。モーメントスウィングのリアクションイメージをややバックエンドに反映させた「強い曲がり」をお試しください。**